

大阪府立布施高等学校 学校協議会 平成28年度取組み

◆本年度の協議依頼事項

- グローバルかつローカルな視点を携えて「世の為、人の為」に個を磨き、自己成長を習慣化できる生徒の育成に向けて
- 幅広い教養（リベラル・アーツ）を身につけ、思考力・判断力・表現力・行動力を備えた生徒の育成に向けて
- 己を知り、社会を知り、世界を知り、人生を描くことが出来る生徒の育成に向けて
- 自他を認め、まごころと思いやりを持って、人と繋がり、地域・社会と繋がり、世界と繋がる、心身ともに健全で規律ある生徒の育成に向けて
- 教職員は、「教学相長」の創立時精神を踏まえ、「チーム布施高」として、その資質・能力の向上と、教育内容の充実と環境整備に努めるために

◆協議の経緯

第1回 協議会 平成28年7月1日（金）

- ・平成28年度府立布施高等学校 経営計画及び学校評価の説明
- ・平成28年度府立布施高等学校 経営計画及び学校評価 進捗状況報告
- ・平成28年度府立布施高等学校 経営計画及び学校評価に対する意見

【本年度取組み報告】

- ・進路指導の状況報告
- ・生徒指導の状況報告

【学校協議会 協議内容について】

- ・学校改善に向けて

第2回 協議会 平成28年11月11日（金）

- ・平成28年度府立布施高等学校経営計画及び学校評価 進捗状況報告

【本年度取組み報告】

- ・進路指導の進捗状況報告
- ・生徒指導の進捗状況報告

【学校協議会 協議内容について】

- ・本年度取組みに対する意見交換

第3回 協議会 平成29年2月3日（金）

- ・平成28年度府立布施高等学校経営計画及び学校評価 進捗状況報告
- ・平成29年度府立布施高等学校経営計画及び学校評価について報告

【本年度取組み報告】

- ・進路指導の進捗状況報告
- ・生徒指導の進捗状況報告

【学校協議会 協議内容について】

- ・平成29年度 学校改善に向けて

『府立布施高等学校における平成28年度取組みについて（提言）』

◆「専門コース制」を実施する中で、各教員が授業の工夫・研究、各教科での現状分析と対応策の検討とチームでの取組み、生徒の現状に合う教育課程の作成。また、学校・家庭・地域とのより一層の協働と、他校種、大学や関係諸機関との連携・協力を通じて、効果的な教育活動を行う。

【提言Ⅰ】 主体的に学ぶ力の育成

- ①「思考力・判断力・表現力」の育成
- ②「探究心」を持ち主体的に学ぶ力の育成
- ③「進路保障」

#### ④ AL 型授業の促進

◆教員集団が一丸となり、「学力の向上」に向け「自学自習への仕掛け」を計画・実践して、生徒たちが主体的に学習する習慣、環境を整備し、達成感や自己肯定感を育み「進路保障」に繋げる取組みを積極的に導入する。

【提言Ⅱ】 健全な心身の育成・夢、志のはぐくみ

- ①自己を厳しく律する力と自尊心の育成
- ②系統的なキャリア教育による志や目的意識の醸成
- ③地域連携強化による地域に大切にされる学校づくり

◆計画的、系統的なキャリア教育を実践するなかで、自律心・自尊感情・望ましい将来の夢を育み、生徒一人ひとりの夢の実現に向け組織的に支援し、将来、社会で活躍・貢献する多様な人材育成を図る。

【提言Ⅲ】 機能的な組織運営

- ①情報化の推進と業務効率 Up
- ②運営委員等のミドルリーダーの育成
- ③若手教員の育成
- ④防災教育・訓練の充実
- ⑤広報活動の充実

◆人材育成についてはミドル、若手教員の積極的な登用を行い機能的な組織体制の構築を図る。広報活動については、学校説明会、中学校や塾等へのタイムリーな広報活動とともにHP等の積極的な更新・活用による広報の強化を図る。